

3 家庭学習強化週間の取組から

6/4(月)～8(金)までの5日間は「家庭学習強化週間」として、3つの取組をしました。その中で、家庭学習の取り組み方について振り返る作文を書いてもらいました。今回は4・5年生の作文を紹介します。

〈4年生の作文〉

ぼくは、がんばりノートを毎日やっています。

例えば、わり算の筆算や小数のたし算やひき算、文章問題などを計算ドリルや家庭学習のドリルからうつして問題を解いています。

去年は10号にもいかなかったのですが、今年こそ10号以上を目指したいです。

もうすぐ夏休みです。夏休み中にたくさんページを終わらせたいです。

算数だけでなく、理科や社会、国語もやっていきたいです。

(4年 伊計 大誠 さん)



がんばりノートで頑張っていることは、少しずつ漢字の練習を増やしていることです。普段私は、2.5ページの中で0.5しか漢字練習をしないので、もっと増やした方がいいなと思いました。漢字の部首や読み、とめ、はね、はらい、など気をつけることを少しずつ増やしています。

でも、親に丸つけをしてもらう時、計算より漢字の間違が多いです。漢字のへんを間違えたり、送り仮名を間違えたりすることが多いです。

わたしは、もっと練習をしなきゃと思い、小さいノートで漢字練習ノートを作りました。間違えた漢字を繰り返し練習したり、注意するところを赤で囲んだりしています。

もっと練習して、漢字がうまくなりたいです。

(4年 照屋 悠香子 さん)

〈5年生の作文〉

家庭学習で頑張っていることは4つあります。

1つめは、Aをとれるようにしていることです。今は2号目ですが、1号目は、AとBより、圧倒的にCが多かったからです。

2つ目は、勉強を怠らないことです。勉強するのは当たり前ですが、時々弱い自分に負けて、勉強を怠ってしまうことがあります。

3つめは、字をきれいに書くことです。なぜなら、たまにあわててしまって字がきたなくなってしまうからです。

4つ目は、マスからはみ出さないように字を書くことです。

これからもこの4つのことを頑張っていきたいと思います。

(5年 與那覇 夏音 さん)



私のがんばりノートの目標冊数は、20冊です。理由は、去年15冊までいったので、それを上回る20冊を目標にしたいからです。

家庭学習での工夫は、習ったことの中でうまくできなかったこと、意味がよく分からなかったこと、などを復習しています。

そして、苦手な教科の予習もしています。習った漢字はしっかり書き、ていねいな字にすることも心がけています。

私は、宿題を2ページ半しかやっていますが、その中でできることをこれからも頑張りたいです。

(5年 山口 最子 さん)

「家庭学習提出率調べ」より (4～5月調べ)

提出率80%以上の児童の割合

2年平均	97%
3年平均	83%
4年平均	95%
5年平均	79%
6年平均	90%